

福祉・介護職員処遇改善実績報告書（記入例）

久留米市長 殿

加算の対象者(直接支援業務を担当する従業員)のみ計上してください。
・(計算式)
【加算対象従業員の②の期間の勤務時間の合計】÷【当該事業所の常勤の従業員が1月に勤務すべき時間数】

①	平成 年度分 福祉・介護職員処遇改善（特別）加算総額	240,000 円
②	加算による賃金改善実施期間	平成 ○○ 年 4 月 ～ 平成 年 3 月
③	福祉・介護職員常勤換算数（②の期間の総数）	60
④	福祉・介護職員に支給した賃金額（②の期間の総数）	6,310,000 円
⑤	福祉・介護職員一人当たり賃金月額（④÷③）	105,167 円
⑥	②の期間において実施した賃金改善の概要 （改善した給与の項目及びその金額等について具体的に記載すること）	基本給として、H○○年4月から一人当たり月額1500円増（5人）、 専門職手当として、H○○年4月から介護福祉士は月額6000円増（1人） 一時金として、H○○年6月に一人当たり20000円支払った（5人）
⑦	賃金改善所要額（⑥に要した費用の総額） （法廷福利費等を含む）	262,000 円
⑧	福祉・介護職員一人当たり賃金改善月額（⑦÷③）	4,367 円

加算による増加分も含む

処遇改善加算により改善した賃金改善の内容について、名称(基本給、手当、賞与、一時金)、一人当たりの金額及び総額等具体的な内容につ

※ ①については、添付書類1により内訳を添付すること。

※ ⑦については、積算の根拠となる資料を添付すること。（任意の様式で可。）

※ 久留米市外に所在する複数の事業所等を一括して提出する場合は、添付書類2を添付すること。

※ 福祉・介護職員処遇改善特別加算の算定にあたっては、福祉・介護職員に加えて、賃金改善を行ったその他の職種についても含めて記載すること。

上記について相違ないことを証明いたします。

平成 △△ 年 7 月 31 日

(法人名)

株式会社 久留米福祉の会

(代表者名)

代表取締役 久留米 浩人